

JFA 第44回全日本U-12サッカー選手権福島県大会実施要項

- 1.趣 旨：公益財団法人日本サッカー協会（以下JFA）は、日本の将来をにやう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的とした全日本少年サッカー大会を開催する。この大会は、少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして創造力豊かな人間の育成を目指すものである。
- 2.主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団、読売新聞社、一般財団法人福島県サッカー協会
- 3.主 管：一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会
- 4.後 援：日本テレビ放送網、報知新聞社、福島県、福島民友新聞社、福島中央テレビ、郡山市、福島市教育委員会、いわき市
- 5.特別協賛：YKK、花王
- 6.協 賛：日本マクドナルド、日清オイリオグループ、ゼビオ、
- 7.開催協力：モルテン
- 8.日 程：1次ラウンド：8月22日(土)、23日(日)、29日(土)：十六沼人工芝2・3
2次ラウンド
10月11日(日)
ベスト32/ベスト16・・・熱海フットボールセンター/新舞子
10月24日(土)
準々決勝/準決勝・・・十六沼人工芝2・3
10月25日(日)
予備日・・・十六沼人工芝2・3
11月1日(日)
決勝戦/3位決定戦・・・郡山市西部サッカー場
- 9.参加資格：・大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通してJFA第4種に登録した団体（チーム）であること。複数チームの参加を可能とする。
・選手は上記団体（チーム）に所属する選手であり、JFA発行の選手証（本人の写真貼付済み）を有し、同一スポーツ少年団で日本スポーツ少年団に団員登録していること。
・移籍については一次Rエントリー終了時をもってその期限とする。

10.参加料：1試合3,000円とする（試合会場受付時に徴収する。）

*チーム事情により大会を棄権する場合にも参加料3,000円を徴収する。

但し、対戦チームからは参加料を徴収しない。

11.チーム構成と条件

- ・引率指導者は参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りの**チーム役員の数**は**2名以上5名以内**、（これに反した場合には、チーム役員に対し大会規律委員会より懲罰を科す。）なお、1名以上がJFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有すること。選手16名以内とする。
- ・参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- ・参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。

12.審判：審判は1、2回戦は帯同審判（4人制）で行い、準々決勝以降は開催地区審判委員長が割り当てる。

13.表彰：①優勝：優勝カップ、表彰状、メダル、全国大会福島県代表証を授与する。
②準優勝：準優勝カップ、表彰状、メダルを授与する。
③第3位：表彰状とメダルを授与する。
④第4位：表彰状を授与する。

※大会参加チームの中から特別協賛より「努力賞」・「グットマナー賞」のトロフィーを授与する。

※優勝チーム・選手を12月26日～29日に鹿児島県で開催する全国大会へ派遣する。

優勝・2位チームを12月5日～6日に宮城県で開催するフジパンカップへ派遣する。

14.組み合わせ：①1次ラウンド
抽選とする。

②2次ラウンド
抽選とする。

15.大会形式：ノックアウト方式で実施する。

2次ラウンドは

①1次ラウンド地区勝ち上がりチーム 合計32チーム

地区割りは参加数比例より算出

②地区割：参加アンケート終了後配信します。

16.競技者の数および交代

①1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。

②登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

③試合開始前の1チームの競技者の最少人数は6人以上とし、試合中いずれかのチーム

が6人未満になった場合、試合は続けないものとする。

1.7 競技規則 : JFA2019/2020年「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。

但し、以下の項目については大会規則を定める。

①試合時間は40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。規定の試合時間ないに勝敗が決しない場合は、ペナルティキックマークからのキックにより次回戦進出チームを決定する。

但し決勝戦は5分ハーフの延長戦を行い、それでも決しない場合はペナルティキックマークからのキックにより優勝チームを決定する。

8人制サッカールールから抜粋

延長戦およびPK方式

①(略)

②PK方式において、両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで交互に順序を変えることなくキックは続けられる。

②テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。

③ベンチに入ることができる人数は(交代要員8名以内、**引率指導者2名以上5名以内**)とする。

④各試合において1人の主審と2人の副審および第4の審判員が指名される。

⑤アディショナルタイムの表示については準決勝戦から実施する。

⑥負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。

⑦本大会に参加する選手は、原則としてJFAの発行した選手証(電子選手証)を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。

*電子選手証とは、JFAWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示されたものを示す。

選手証等の提示は当該チーム試合日毎に求め、提示の期限は試合日最初の試合のマッチミーティング終了時とする。但し、特別の事例(交通障害等)による遅延の場合(大会本部へ事前連絡が必要。)は大会本部にて協議する。

⑧ピッチサイズは原則次の通りとする。

縦68m・横50m・ペナルティエリア:12m・ゴールエリア:4m・センターサークル:半径7m・ペナルティマーク:8m・ペナルティアーク:半径7mの円弧

⑨ゴールポスト:ゴールの内のり縦2.15m、横5m

⑩ユニフォームは参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。

ただし、ユニフォーム(ゴールキーパーを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

またチームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。

選手番号については1~99を使用し0は認めない。

- ⑪会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
- ⑫退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。
- ⑬中断及び対応について：試合中、悪天候・雷の際は本部の判断で中断する。
再開方法は中断から20分様子を見、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく次回の日程にて再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。
- ⑭チーム事情により大会を棄権する場合は当該試合日3日前に連絡をお願いします。

18 宿泊手配 : 宿泊が必要なチームは、自チームにて対応をお願いします。

19 メンバー表提出

: 指定のメンバー表に記入し、マッチミーティング時に3部提出する。
準決勝、決勝戦は7部提出すること。

20 マッチミーティング

: 当該試合開始40分前に、試合会場本部前で行う。各チーム指導者及び担当審判員は必ず出席すること。その際、指導者は指導者ライセンス証を、帯同審判員は審判証を提示する。

21 開会式及び抽選会

: 2次ラウンド出場チームにより9月26日(土)郡山ユラックス熱海にて午後3時30分から開催。参加者については会場に制限がありますので、1チーム指導者1名選手1名計2名とさせていただきます。

22、閉会式 : ベスト4進出全チームが出席する。

23. 参加申込 : 参加チームは、WEBエントリー用紙に必要事項を入力の上、送信すること。

(申込締切日): 各地区4種委員長に問い合わせをお願いいたします。

24、問い合わせ先

- ①大会運営全般：一般財団法人福島県サッカー協会 4種委員長 佐藤 剛
携帯：080-1854-7125 メールアドレス：soccer_daisuki2009@yahoo.co.jp
- ②試合結果：一般財団法人福島県サッカー協会 4種委員会広報担当 竹山功一
携帯：090-4042-0460 メールアドレス：p20195@mac.com